



平成24年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年12月29日

上場会社名 株式会社ヒマラヤ

上場取引所 東 名

コード番号 7514 URL <http://www.himaraya.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野水 優治

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 井上 卓郎

TEL 058-271-6622

四半期報告書提出予定日 平成24年1月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年8月期第1四半期の連結業績(平成23年9月1日～平成23年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|---|------|---|------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 24年8月期第1四半期 | 13,126 | — | △297 | — | △305 | — | △267 | — |
| 23年8月期第1四半期 | — | — | — | — | — | — | — | — |

(注) 包括利益 24年8月期第1四半期 △270百万円 (—%) 23年8月期第1四半期 —百万円 (—%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年8月期第1四半期 | △22.18 | — |
| 23年8月期第1四半期 | — | — |

(注) 前連結会計年度末より連結財務諸表を作成し、貸借対照表のみを連結しているため、平成23年8月期第1四半期の数値および対前年同四半期増減率については記載を省略しております。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 24年8月期第1四半期 | 37,044 | 10,621 | 28.7 |
| 23年8月期 | 32,331 | 10,769 | 33.3 |

(参考) 自己資本 24年8月期第1四半期 10,621百万円 23年8月期 10,769百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 23年8月期 | — | 6.00 | — | 6.00 | 12.00 |
| 24年8月期 | — | — | — | — | — |
| 24年8月期(予想) | — | 6.00 | — | 6.00 | 12.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年8月期の連結業績予想(平成23年9月1日～平成24年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|--------|---|-------|---|-------|---|-------|---|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 29,600 | — | 970 | — | 945 | — | 510 | — | 42.55 |
| 通期 | 60,500 | — | 2,358 | — | 2,300 | — | 1,250 | — | 104.30 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 前連結会計年度末より連結財務諸表を作成し、貸借対照表のみを連結しているため、対前期および対前年同四半期増減率については記載を省略しております。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|----------|--------------|----------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 24年8月期1Q | 12,320,787 株 | 23年8月期 | 12,320,787 株 |
| ② 期末自己株式数 | 24年8月期1Q | 109 株 | 23年8月期 | 335,909 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 24年8月期1Q | 12,040,230 株 | 23年8月期1Q | 11,984,974 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 2 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 3 |
| 2. サマリー情報（その他）に関する事項 | 3 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 3 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 継続企業の前提に関する注記 | 8 |
| (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間(平成23年9月1日～平成23年11月30日)における我が国の景気は東日本大震災後のサプライチェーンの立て直しによる回復の兆しがみられたものの、欧州の債務危機等に起因する円高が輸出環境を悪化させていること、タイの洪水が製造業を中心に企業活動に悪影響を与えたこと、長期にわたりデフレ基調の経済環境が継続していることなどから、企業の業況判断は厳しい状況が継続しております。雇用情勢においては有効求人倍率に持ち直しの動きがみられるものの、正規職員の採用を中心に企業の慎重な態度が継続していることなどから、完全失業率は依然高水準で推移しており、好転の兆しが見えない状況にあります。このような状況下、引き続き生活防衛意識の高まりから個人消費は厳しい選別基準による消費活動になるものと注視しております。

連結会計期間における当社グループの売上げは、一般スポーツ用品はランニングブームに代表される健康志向の高まりが継続していることによりシューズを中心に関連商品群が好調に推移したこと、株式会社ビーアンドディーを子会社化したことなどから前年同期比137.5%(注)となりました。アウトドア用品は登山やトレッキングへの新規参入層の増加によるアウトドアフィールド需要の活性化が継続していることなどから、前年同期比118.4%

(注)となりました。ゴルフ用品は厳しい消費環境下、高価なゴルフクラブの売上不振が継続しており、ゴルフウェア、アクセサリ類の品揃え強化による下支え策も及ばず前年同期比94.7%(注)となりました。連結売上総利益率は連結子会社となった株式会社ビーアンドディーの売上総利益率が株式会社ヒマラヤに対して相対的に低いこと、期間の後半にかけて気温が十分に低下しなかったことにより防寒衣料等の動きがやや低調に推移したことなどから36.9%となり前年同期比で0.6ポイント(注)低下いたしました。

店舗については株式会社ヒマラヤの新規店舗として9月にゆめタウンみゆき店(広島市南区)、蒲郡店(愛知県蒲郡市)、フジグラン宇部店(山口県宇部市)、10月に岡山豊浜店(岡山市南区)、柏崎店(新潟県柏崎市)、11月にマーケットシティ桐生店(群馬県桐生市)、日田店(大分県日田市)、日南店(宮崎県日南市)の8店舗を開店いたしました。これにより、平成23年11月末時点で当社グループの店舗数は全国に株式会社ヒマラヤ99店舗、株式会社ビーアンドディー29店舗となり合計128店舗、売場面積は217,090㎡となりました。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間は連結売上高13,126百万円(前年同期10,626百万円)、連結営業損失297百万円(前年同期営業利益39百万円)、連結経常損失305百万円(前年同期経常利益40百万円)、連結四半期純損失267百万円(前年同期純損失295百万円)となりました。(注)

(注)当社は平成23年7月に株式会社ビーアンドディーを子会社とし、平成23年8月期期末より連結決算を開始いたしました。平成23年8月期期末決算は貸借対照表のみの連結となっております。これにより平成24年8月期の連結決算においては比較対象となる連結前年実績が存在いたしません。株式会社ヒマラヤ個別の前年実績を比較対象とした数値を参考値として記載しております。なお、株式会社ビーアンドディーの売上は全て一般スポーツ用品に含まれます。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は23,288百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,413百万円増加いたしました。これは主に商品が4,085百万円増加したことによるものであります。固定資産は13,756百万円となり、前連結会計年度末に比べ299百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が351百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、37,044百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,713百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は19,113百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,486百万円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が4,682百万円増加したことによるものであります。固定負債は7,310百万円となり、前連結会計年度末に比べ374百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、26,423百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,861百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は10,621百万円となり、前連結会計年度末に比べ147百万円減少いたしました。これは主に四半期純損失267百万円および剰余金の配当71百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は28.7%(前連結会計年度末は33.3%)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期会計期間は不透明な経済動向により消費マインドの低迷が継続すると予測され、小売業を取巻く事業環境は依然として厳しい状況で推移するものと思われます。当社グループはそれぞれ各社の強みを生かしシナジー効果を高めて行くとともに、効果的な販促活動による集客の実施、プライベートブランド強化による粗利益率の改善などにより、計画値の達成を図って参ります。これにより現時点での売上高、営業利益、経常利益、当期純利益の第2四半期および通期の業績予想は、平成23年9月29日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成23年8月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成23年11月30日) |
|-------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 5,291,738 | 4,866,089 |
| 売掛金 | 749,896 | 1,071,513 |
| 有価証券 | 10,000 | 30,000 |
| 商品 | 11,763,755 | 15,849,045 |
| 貯蔵品 | 5,557 | 9,686 |
| 繰延税金資産 | 281,526 | 471,960 |
| その他 | 772,027 | 989,878 |
| 流動資産合計 | 18,874,503 | 23,288,173 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 4,150,496 | 4,879,301 |
| 土地 | 1,476,977 | 1,476,977 |
| リース資産(純額) | 6,546 | 5,490 |
| 建設仮勘定 | 575,301 | 28,723 |
| その他(純額) | 332,565 | 503,345 |
| 有形固定資産合計 | 6,541,887 | 6,893,838 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 383,573 | 364,394 |
| ソフトウェア | 215,549 | 231,234 |
| その他 | 59,693 | 51,333 |
| 無形固定資産合計 | 658,816 | 646,962 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 513,847 | 493,185 |
| 長期貸付金 | 620,313 | 668,574 |
| 差入保証金 | 3,712,473 | 3,803,009 |
| 繰延税金資産 | 757,273 | 716,729 |
| その他 | 715,582 | 600,444 |
| 貸倒引当金 | △63,439 | △66,323 |
| 投資その他の資産合計 | 6,256,051 | 6,215,620 |
| 固定資産合計 | 13,456,754 | 13,756,421 |
| 資産合計 | 32,331,258 | 37,044,595 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成23年8月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成23年11月30日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 8,775,448 | 13,457,673 |
| 短期借入金 | 535,000 | 435,000 |
| 1年内償還予定の社債 | 100,000 | 100,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 3,049,636 | 3,124,636 |
| リース債務 | 20,306 | 20,306 |
| 未払法人税等 | 491,807 | 33,607 |
| 賞与引当金 | 458,163 | 609,354 |
| ポイント引当金 | 15,608 | 10,110 |
| 店舗閉鎖損失引当金 | — | 99,073 |
| 資産除去債務 | — | 12,616 |
| その他 | 1,180,774 | 1,210,941 |
| 流動負債合計 | 14,626,744 | 19,113,320 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 95,000 | 60,000 |
| 長期借入金 | 5,018,891 | 5,458,982 |
| リース債務 | 25,834 | 17,180 |
| 役員退職慰労引当金 | 281,971 | 264,581 |
| 退職給付引当金 | 168,206 | 173,405 |
| ポイント引当金 | 120,000 | 120,000 |
| 資産除去債務 | 888,546 | 904,738 |
| その他 | 336,934 | 311,124 |
| 固定負債合計 | 6,935,385 | 7,310,012 |
| 負債合計 | 21,562,129 | 26,423,332 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,544,409 | 2,544,409 |
| 資本剰余金 | 3,998,145 | 4,004,037 |
| 利益剰余金 | 4,468,525 | 4,129,511 |
| 自己株式 | △188,261 | △61 |
| 株主資本合計 | 10,822,818 | 10,677,897 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △53,316 | △56,546 |
| 繰延ヘッジ損益 | △373 | △89 |
| その他の包括利益累計額合計 | △53,689 | △56,635 |
| 純資産合計 | 10,769,129 | 10,621,262 |
| 負債純資産合計 | 32,331,258 | 37,044,595 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 当第1四半期連結累計期間 (自平成23年9月1日 至平成23年11月30日) |
|--------------------|--|
| 売上高 | 13,126,612 |
| 売上原価 | 8,277,369 |
| 売上総利益 | 4,849,243 |
| 販売費及び一般管理費 | 5,146,516 |
| 営業損失(△) | △297,272 |
| 営業外収益 | |
| 受取利息 | 4,267 |
| 受取配当金 | 43 |
| 受取賃貸料 | 84,595 |
| その他 | 27,721 |
| 営業外収益合計 | 116,628 |
| 営業外費用 | |
| 支払利息 | 23,572 |
| 不動産賃貸費用 | 94,651 |
| その他 | 6,435 |
| 営業外費用合計 | 124,660 |
| 経常損失(△) | △305,304 |
| 特別損失 | |
| 固定資産売却損 | 2,063 |
| 店舗閉鎖損失引当金繰入額 | 99,073 |
| 特別損失合計 | 101,136 |
| 税金等調整前四半期純損失(△) | △406,441 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 13,141 |
| 法人税等調整額 | △152,478 |
| 法人税等合計 | △139,337 |
| 少数株主損益調整前四半期純損失(△) | △267,104 |
| 四半期純損失(△) | △267,104 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | | 当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年9月1日 至 平成23年11月30日) |
|--------------------|--|--|
| 少数株主損益調整前四半期純損失(△) | | △267,104 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | | △3,229 |
| 繰延ヘッジ損益 | | 284 |
| その他の包括利益合計 | | △2,945 |
| 四半期包括利益 | | △270,049 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | | △270,049 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | | — |

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間(自平成23年9月1日 至平成23年11月30日)

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間(自平成23年9月1日 至平成23年11月30日)

該当事項はありません。